



# きらめき



子どもたちには夢があります。未来があります。可能性があります。  
私たちの大切な宝である子どもたちが、自らの力で輝き、地域や社会、未来を照らす光となるように、奈良市ではさまざまな教育を行っています。  
奈良市教育だより『きらめき☆奈良』では、奈良市の教育を紹介します。

## 2面 特集

# 安心して楽しめる 運動会に向けて



9月から10月は秋の運動会シーズン。奈良市でも多くの小学校で運動会が開催されました。しかし、近年の運動会では組体操による事故が全国で年間8,000件を超えており、社会的な関心を集めています。

奈良市では、「危険度の高い演技・競技の実施を見合わせる」、「子どもの安全を最優先する」よう各学校に指示しています。さらに、今年度は教育委員が小学校34校の運動会に出向いて、安全管理の状況を確認しました。

## 3・4面

- ★世界遺産学習
- ★教育長の「見る・聞く・語る」
- ★「なら教育の日」記念集会



熱中症対策のために児童席用テントを設置(大安寺小の運動会)

## 子どもたちの「安全を第一」に

今年も9月から10月にかけて34校の市立小学校で運動会が行われました。運動会は学校行事の中でも、児童生徒だけでなく、保護者や地域の方も楽しみにしている特別なイベントです。しかし近年、運動会での熱中症や組体操による事故が全国で次々と発生し、体育活動中の事故防止が非常に大きな課題となっています。奈良市では、皆が安心して楽しめる運動会をめざして様々な取組を行っています。

## 熱中症対策

日頃から暑さ指数、高温注意情報について教育委員会から各校へ情報を発信し、児童生徒に水分と塩分をこまめに補給させる、暑さ指数が31度以上の時は運動を原則中止にする等の指導を行っています。が、場所や環境により熱中症の危険性は異なります。そのため、迅速かつ的確に「暑さ」を把握できるように、暑さ指数を測定する「熱中症指数計」を今年度全市立学校に配置し、体育や部活動、運動会を行う前に各校で測定するなど、熱中症予防に取り組みました。

また、運動会・体育大会等で児童生徒の熱中症対策用のテントを中学校区ごとに配備し、小中学校で共用する計画を進めています。平成27年度は中学校10校へ配備し、活用を始めています。



## 組体操について

運動会は、児童生徒の普段の学習の成果を発表する場として、各校が創意工夫をこらして実施しています。そして多くの学校では、組体操やダンスなどの「表現運動」を取り入れています。しかし、平成23年度から26年度の間、組体操による事故で医療費等の支給件数は全国で年間8千件を上回り、スポーツ庁や奈良県教育委員会から、児童生徒の安全確保に努めるよう通知がありました。奈良市では、運動会等の実施にあたって、組織的な指導体制を整え、児童生徒の安全を最優先するよう指示しました。また、組体操を行う場合は、その目的を明確にするとともに、多人数で立体的に組み上げるピラミッドや高さのあるタワー等については、見合わせるよう学校へ指導しました。

このことを踏まえ、各校は、児童生徒の安全を最優先に工夫をこらした運動会を行いました。集団演技では、安全を配慮し、3段ピラミッドや2段タワーを超えない構成の組体操や表現運動へ変更し、段数制限を行った学校の中には、組体操とダンスを組み合わせる学校もみられました。また、表現運動に変更した学校

組体操を実施した学校数 (校)

	平成27年度	平成28年度
小学校	40	28
中学校	2	0
高等学校	1	1

※奈良市には小学校が46校、中学校が21校、高等学校が1校あります (平成28年12月現在)。

## 教育委員による運動会訪問

今年度は、教育委員が秋の小学校の運動会を訪問しました。今回の訪問では、熱中症対策のテントを児童席に張るなど、安全指導の様子も確認しました。

教育委員による訪問後の意見交換の中では、小中合同での実施や組体操とダンスを複合した集団演技など各学校の特色が表れていて、児童と学校だけでなく、保護者や地域の方、校区にある高等学校の生徒がサポートするなど、地域が一体となって運動会をつくりあげている様子が感じられたという意見も出ました。



ダンスと組体操 (富雄北小)



ダンスと縄跳び (登美ヶ丘小)

は、沖縄舞踊のエイサーを取り入れたり、大きな旗を効果的に使ってダンスを踊ったり、ダンスと縄跳びを組み合わせる新しい演技に挑戦をしています。



### 世界遺産学習の始まり

「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもを育成しよう」という思いから、奈良市で生まれた世界遺産学習。現在では、奈良市立の全ての学校園で、子どもたちの成長に応じて地域の特色を生かした学習に取り組んでいます。

奈良市の子どもたちは、千年単位で受け継がれた本物の文化財・伝統に触れることができます。地域の文化財を守り続けてきた人々の願いや営みに思いを馳せ、生まれ育った地域に誇りをもち、「次に自分がどう生きていくか」を考えることのできる子どもの育成をめざしています。



世界遺産現地学習（富雄第三小）

### 3つの世界遺産で「本物に学ぶ」

都跡こども園では、地域にある世界遺産である唐招提寺や薬師寺でお寺の方の話を聞きます。また、秋の平城宮跡でドングリを拾い、冬の奈良公園の鹿寄せの時に、手紙とともに鹿に渡します。このように、4、5歳児から文化財を大切に作る気持ちが芽生えるような取組を行っています。



ドングリ拾い（都跡こども園）



グループ発表（済美小）

### 現地学習を通して「深く知る」

済美小学校の5年生は東大寺を訪れ、ボランティアアガイドの説明を受けました。「大仏様の手の形を見てください。右手は怖がらなくていいよ、左手は願いを叶えるよ、という意味を表しています。」このような様々な話を児童は熱心に聞いていました。現地学習の後には、各学級で学んだことを振り返り、一番伝えたいことをグループで発表しました。「聖武天皇の大仏への思い」や「二度の焼失から多くの人々によって大仏殿が復興されたこと」に心を動かされたということ伝えていたとの意見が出ました。

平城小学校の5年生は、地域の方の協力を得て米作りに取り組み、春に植えた稲の収穫を行いました。後日、地域の方から米作りで苦勞したことや、収穫のためには天気だけでなく周りの人への感謝が大切だという話を聞き、春日大社の新嘗祭にいなめさひについても学習しました。現地学習では春日大社で自分たちで作ったお米を新嘗祭に奉納し、無事収穫ができたことに感謝しました。



稲刈り（平城小）



大柳生太鼓踊り（興東館柳生中）

### 学び、知ったことを「自ら伝える」

興東館柳生中学校では、地域の方から大柳生太鼓踊りを教わっています。平成24年に興東中学校の世界遺産学習で室町時代からはじめられた太鼓踊りを知り、この踊りを残していきたいという生徒たちの思いから、地域の方の協力を得て踊ったのが始まりです。柳生中学校と統合再編した後もその思いを受け継がれ、今年も地域教育協議会主催の「ふれあい広場2016」で太鼓踊りを披露しました。



## 教育長の「見る・聞く・語る」 心を受け継ぐ世界遺産学習

世界遺産学習を通して奈良の子どもたちに育てたい誇りは3つあります。

- ①奈良にある素晴らしい文化財や伝統などに対する誇り
  - ②千年単位で文化財や伝統を守り、受け継いできた奈良の人々の営みに対する誇り
  - ③本物にふれて学ぶことができた自分に対する誇り
- この中でも②の文化財や伝統を受け継いできた奈良の人々の営みに対する誇りについて少し触れたいと思います。



世界遺産現地学習の様子（都跡小）

興福寺の国宝館に安置されている阿修羅像は誰でも知っていると思います。平成21年には東京国立博物館や九州国立博物館で阿修羅展が開催されました。連日1～2時間待ちといった大行列ができていたようです。しかし、奈良に住む私たちは阿修羅像をいつでも見ることができます。それを当たり前のことだと思っていないでしょうか。

実は阿修羅像等が安置されていた西金堂は4度焼失しています。しかし、昔の人が救い出したことにより、今私たちは阿修羅像を目にすることができるのです。これは決して当たり前のことではないということを子どもたちに伝えたいと思います。

奈良に残る多くの文化財は、偶然残ってきたわけではありません。作成された当時の思いがあり、それを知り大切に守ってきた人々の営みや願いが積み重なって今に伝えられてきました。これらを学ぶことで、文化財や伝統が自分の育った地域にあることを誇りに思い、自分の言葉で故郷を語るができる子どもを育てたい、それが世界遺産学習の原点だと私は思っています。



小学生が使用している副読本「奈良大好き世界遺産学習」をデジタル化し、WEBに掲載しています。世界遺産「古都奈良の文化財」だけでなく奈良の観光地や世界遺産学習教材も掲載しておりますので、ご家庭でもご活用ください。

APPストアでアプリも無料配信中国!!「もっと奈良っちゃん」で検索!!

<http://sekaiisang.naracity.ed.jp/>



きらめき☆奈良については、[奈良市教育だより](#)

[記事に対するご意見や感想等がございましたら、下記までお知らせください。](#)



おはよう おかえり こんにちは  
声かけ 気かけ 笑顔かけ  
守ろう、地域の子どもたち  
毎月17日は「子ども安全の日」です。

## 「なら教育の日」 記念集会

申込不要  
参加無料

### 『夢・未来を語る』

【日 時】12月25日(日) 13:30～15:30(受付 13:00～)

【場 所】なら100年会館 大ホール

【内 容】記念式典

富雄北幼稚園児の発表

小中高校生のプレゼンテーション

記念講演 一条高等学校 藤原和博校長

【問合せ】教育総務課(☎0742-34-5297)



平成10年12月2日に「古都奈良の文化財」がユネスコの世界遺産に登録されたことにちなんで、奈良市では、12月2日を「なら教育の日」と定めています。

### 記念講演

#### 「成熟社会を生きぬく～遊びと学びについて～」

一条高等学校 藤原和博校長  
プロフィール



リクルートのフェローとなった後、東京都内では義務教育初の民間人校長として杉並区立和田中学校長を務めました。大阪府教育委員会の教育政策特別顧問を経て今年4月から一条高等学校長に就任しています。

「よのなか科」やスマホを用いた授業を展開し、「主体的・対話的で深い学び」を生徒と共に進めています。



司会 南かおりさん

奈良県出身タレント

「ゆうドキッ!」(奈良テレビ)メインMC

奈良市教育委員会事務局 教育政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

Tel.0742-34-5386 Fax.0742-34-4597